

令和4年8月部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和4年8月1日（月） 午前8時35分から午前9時45分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室（WEB会議）
- ◇出席者 市長、西澤副市長、松山副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、新産業創造推進局長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、
（代）上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・現在の市内の新規感染者数は、「第6波」を大きく上回る数となっている。
- ・県は、7月28日に「医療特別警報」を出し、長野圏域の感染警戒レベルも「5」とされた。
- ・これに伴う行動制限は、現時点では行わない方針とのことであるので、一人ひとりがしっかり意識して基本的感染対策をとる必要がある。
- ・職員課からは、積極的な夏季休暇等の取得や、出勤日の土曜日・日曜日への振り替えを行うよう通知しているので、各職場で現状を踏まえた適切な勤務体制がとれるよう、部局長には配慮をお願いする。
- ・新年度予算編成について、「部局ヒアリング」を明後日（8/3）から実施する。重点テーマに沿った新規・拡大事業や公共施設長寿命化枠に関する事業について、担当部局と意見交換し、精査していきたい。
- ・令和5年度予算は、私が一から作り上げる最初の通年予算ということになる。
- ・私の公約が市民の目に見える形になる予算にしたい。
- ・限られた貴重な財源を有効活用できるよう、良いアイデアを出してもらいたい。
- ・県知事選挙について投票事務、開票事務においても慎重に行い、ミスのないようお願いする。
- ・市民への対応について、市長として様々な場所に出かけ、人と会っているが、褒めの言葉をいただくことが多い。職員のおかげと感謝している。
- ・行政として「できること」と「できないことがある」のは当然であり、しっかり説明するのも我々の役目である。
- ・部局においては、市民に対して丁寧な対応を心がけるよう徹底してほしい。

1 協議

（1）放課後子ども総合プラン事業の新たな運営法人「一般財団法人（仮称）ながのこども財団」について（こども未来部）

標記事項について、こども未来部長から説明した。（資料1参照）

○質疑

- 〔財政部長〕「シンプルで効率的な組織」となるよう現行の予算額を上限としてお願いしたい。
〔こども未来部長〕認識している。

○今後の方向性

原案を了承

（2）放課後子ども総合プラン施設の整備・統合・改修について（こども未来部）

標記事項について、こども未来部長から説明した。（資料2参照）

○質疑

- 〔財政部長〕コスト比較を出していただいているが、コスト面から見ても最適な方法でお願いします。また、補正予

算での対応ではなく、当初予算にしっかり盛り込めるよう学校側とよく調整をしていただきたい。

〔こども未来部長〕ご指摘の通りと考えている。

〔西澤副市長〕個別施設計画ありきではなく、今回のように人口減少の状況等様々な情勢の変化に応じて、個別施設計画の見直しをやるのがよい。個別施設計画で施設の廃止や長寿命化等を進めるが、総務部として公共施設マネジメント推進の考えは、

〔総務部長〕個別施設計画は、あくまで作成時点の内容になっている。それぞれの施設の状況に合わせ、適時見直して進めていただきたい。

○今後の方向性

原案を了承

(3) 長野運動公園総合体育館整備基本計画の策定について（文化スポーツ振興部）

標記事項について、文化スポーツ振興部長から説明した。（資料3参照）

○質疑

〔財政部長〕政策会議で、観客2,000人に拡大する必要性を議論し、資料へ追加いただいた。

2,000人集客することについて、Vリーグの南箕輪村、上田市、須坂市は、この要件を満たす体育館があるのか。また、学生総合体育大会で1,800人とあるが、これは参加人数か。

〔文化スポーツ振興部長〕2,000席の要件について、Vリーグ、S1の3,000人に該当しているのは、南箕輪村のチームであり、松本市の総合体育館を使っている。S2は、ホワイトリングで開催、S3は、長野運動公園で開催した実績がある。

体育館の規模は様々だが、国体を契機として全国大会を呼びたい。そこで2,000席程度が一番ふさわしい。それ以上の大会は、ホワイトリングで行うことを考えている。

学生総合体育大会の数は、ながの観光コンベンションビューローの数値であり、選手、役員、応援者等をすべて含んだ総数と見ている。

〔財政部長〕大会招致をしていかないと運営が厳しくなる。しっかり願います。

建築費の高騰により多額の事業費になっている。一定の機能や品質を確保する必要があるが、業者が決定したら、効率化が図られるようよく検討いただきたい。

財源を捻出するために、既存事業の見直しは当然ながら、寄付を集めるなど様々な検討をお願いします。

〔文化スポーツ振興部長〕念頭におき進める。

○今後の方向性

原案を了承

2 その他

(1) 令和3年度決算等について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明した。（資料4参照）

○質疑なし

(2) マイナンバーカードの取得促進について（地域・市民生活部）

標記事項について、地域・市民生活部長から説明した。（資料5参照）

○質疑

〔西澤副市長〕総務省から取得率の調査があったが、職員の取得率を把握しているか。

〔総務部長〕 職員の取得率は、大体70%前後である。今後は、説明にあった庁内向けの取得促進をやっていただくことと、健康診査等に合わせて取得できるような機会を作っていきたい。

〔西澤副市長〕 長野市の取得率が、38%あまりで、国のデータでは、中核市60余りのうち下から3番目で、取得率が悪い状況であった。

長野市はスマートシティと行政DXを積極的に進めており、その中で、マイナンバーカードの活用方法が様々にあるので部局で協力いただきたい。各関係団体に対しては、何人以上の希望があれば、市の担当者が出向いてカードの交付申請を受け付けるなど雛形は市民窓口課で考えてもらっているが、危機感をもって取り組んでいきたい。

〔財政部長〕 市民の皆様と接触する機会をとらえて、地道にPRすることも大事である。財政部でも担当課が家屋評価などでお宅へお邪魔する機会があり、その際PRできると思うが、配れるチラシ等はあるか。

〔地域・市民生活部長〕 既存のチラシはあるが、この強化の機会に改めてチラシを作成する。庁内へ情報を流すので、活用いただきたい。

〔企画政策部長〕 関係機関への通知や雛形について、地域・市民生活部長から庁内への指示をお願いする。また、各部局ではPRできる場所があれば、特段のご協力をお願いする。

（3）市内小学校いじめ訴訟について（教育委員会）

標記事項について、教育次長から説明した。

○質疑なし